

## 大城イチロー後援会だより



元氣  
勇氣  
根気

### 平成18年度 八幡浜市 当初予算が決定しました!!

厳しい財政状況下において、旧市町の融和を図り、新市のまちづくりに向け第一歩を踏み出す重要な年であると、位置付けされた予算です。

一般会計	164億7,179万6千円
特別会計(12会計)	174億7,500万6千円
企業会計(2会計)	66億1,891万3千円
合計	405億6,571万5千円

みなさん こんにちは!!

3月議会において、9名の議員が一般質問に登壇し、久しぶりに2日間に渡る一般質問になりました。多くの議員が市政推進にあたり、さまざまな問題をあらゆる角度から捉え、市政を質していく事は必要不可欠であり大変望ましい傾向であると思います。平成15年に議会の新風活性化を謳って一議員としてスタートさせて頂いた私にとっても、志を持ち続ける事で少しずつ変化している現実を実感しています。

自分が立ち止まれば何も変わらない、よりよい地域の確立に向けて今後少しずつでも前進して行きたいと改めて思い直した3月議会でした。

皆さんの声の反映に努め、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

大城 一郎

### 3月議会を終えて

#### ◆指定管理者制度の導入について

地方自治法の改正により「公の施設」の管理について直営でない方法としては、管理委託制度から指定管理者制度となりました。メリットとして、財政経費の削減や、住民が地域の施設の管理運営に主体的に参画することが期待できる等が挙げられています。今回八幡浜市も、いきいきプチファームや新川駐車場等をはじめ8つの公の施設が指定管理者制度へと移行しました。指定管理者の選定方法について選定過程での透明性、公正さという問題が委員会で議論され、継続審議が行なわれました。行財政改革の面だけを捉えると、低価格で落札可能な市外大手企業の参入が予想され、市内業者の衰退ひいては市の低迷に拍車をかける事になります。しっかりとした方向性を示して臨んでいく事が必要だと痛感しました。

#### ◆八幡浜市報酬及び給与等に関する条例について

人件費の抑制については、遂に公務員の給与にも影響が及ぶ様になりました。今後は人事評価制度の導入等も予想されますが、人が人を評価する事には、人材育成とか行政サービスの低下等の問題を含んでおり、まずはよりよいコミュニケーションの構築が絶対に必要だと考えます。